

平成 29 年 度

# 商 工 労 働 行 政 の 概 要

島 根 県 商 工 労 働 部

## はじめに

日本経済の動向を見ると緩やかな景気回復基調にあるとされていますが、米国の新大統領の政策展開、中国をはじめとする新興国の景気の先行きなど海外経済や金融資本市場の動向を引き続き注視していく必要があります。また、人材確保が難しい状況が続くなど、中小企業・小規模企業が占める割合の高い本県においては、多くの企業で景気回復を実感できない状況にあります。

県といたしましては、今年度は、産業振興、子育て支援、中山間地・離島対策など「総合戦略」に基づく地方創生・人口減少対策を一層進めていく年であり、「子育てしやすく 活力ある 地方の先進県 しまね」の実現に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

今年度の商工労働行政では、ものづくり産業につきましては、国内市場の縮小やグローバル競争の激化、IoT等の技術革新などの経営環境の変化に対応できるよう、県内企業の競争力強化のために、経営力・販売力・技術力の強化、新分野への参入支援、特殊鋼、鋳物、食品産業などの集積産業への支援、海外展開、ものづくりとITを連携させた新たな取組みへの支援などに取り組んでまいります。

IT産業につきましては、引き続き、多様なIT人材の確保・育成、技術開発を支援するとともに、「しまねソフト研究開発センター」をはじめ、県内試験研究機関や高等教育機関との連携により、技術力、商品力の強化を支援してまいります。

観光の振興につきましては、古き良き文化・歴史や豊かな自然など島根の魅力の認知度の向上と誘客促進を図るため、映画「たたら侍」と連携した「ご縁の国しまね」プロモーションの展開、県内の国宝・日本遺産などの文化的遺産や世界遺産登録10周年を迎える石見銀山、隠岐ユネスコ世界ジオパークなどを活用した情報発信や誘客の推進に取り組んでまいります。また、隣県・関係団体等との連携による広域観光の促進や、山陰インバウンド機構などと連携した外国人観光客の誘客に向けた取組みを強化してまいります。

企業誘致につきましては、県内に広く雇用の場を創出するため、企業立地優遇制度を拡充し、IT企業の進出促進のための人材確保に対する支援強化や中山間地域へのソフト産業の誘致促進を図ることで、均衡ある産業の集積を目指して県全域で企業立地が進むよう取り組んでまいります。

中小企業・小規模企業への支援につきましては、円滑な事業承継に向けた取組みへの総合的な支援を行うほか、中小企業者・創業者の創意工夫による地域産業資源を活用した新しい事業化への取組みを支援してまいります。また、市町村と連携し、地域の日常生活を支える地域商業の振興や買い物不便地等の商業機能維持に向けた取組みを支援してまいります。

雇用対策につきましては、若年者の確保に向け、高校生などが県内企業に対する理解を深めるセミナーの開催や大学生を対象とした企業との交流セミナーの充実、大都市圏での就職フェアの開催などにより、県内就職の促進を図ってまいります。また、新たに、ものづくり企業の競争力強化のため、従業員の長期派遣研修や新人育成に対する支援など企業の人材育成に対する取組みを支援してまいります。

今後とも、本県の産業振興施策に対しまして、御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月

島根県商工労働部長 安井克久